

大本大阪本苑だより

発行所
〒557-0012
大阪市西成区聖天下1丁目3-14
大本大阪本苑
☎ (06)6651-5670
Fax (06)6651-6611

令和6年初月次祭執行

甲辰（きのえたつ）初めの月次祭

令和6年1月7日午前10時、大本大阪本苑初月次祭が齋主伊藤忠茂本苑長のもと、前田特命派遣宣伝使を迎え厳粛に執行された。祭典は、祓式行事、献饌、齋主「月次祭祝詞・誕生祭祝詞」令和6年能登半島地震鎮静復興祈願祝詞「副齋主による「成人式祝詞」「入試合格祈願祝詞」を奏上。玉串捧奠は、齋主、各代表、成人者、青少年、参拝者代表・誕生祭参拝者が捧げた。神言奏上、讚美歌斉唱。続いて、乙姫様礼拝。祭員・伶人退殿。高瀬次長による「いづのめしんゆ」拝読後文化教室有志による謡『竹生島』が5名で披露された。本苑長挨拶では「本日、「梅で開いて松で治める」の

お軸を掛けさせていただいております。このお軸は、令和元年5月1日に教主さまがお書きになられ物を、大本大阪本苑に御下付いただきました。その時に「いづのめしんゆに厳しいことが書いてある」とのことです。『梅で開いて云々と申すことはドンナ苦勞艱難いたしても、またドンナ悔しい残念なことがあっても、堪え堪えて持ち切るということの譬（たと）えであるぞよ。梅で開くということは皆の肝心の行いであるから、思い違いのないように致して、身魂を十分に練り鍛えてくださいよ。』と示されております。元旦には、石川県能登地



祓式行事

修祓



齋主「月次祭祝詞」奏上



副齋主「成人式祝詞」「入試合格祈願祝詞」奏上



玉串捧奠 (本部代表)

玉串捧奠 (新成人)



(参拝者代表)



乙姫様礼拝

玄関払い



いづのめしんゆ 拝読

文化教室有志による謡『竹生島』



本苑長挨拶

新成人紹介

新成人記念写真



大阪本苑
1月次祭



講話する
前田純一
特命派遣宣伝使



加賀見明男先生の
エッセイ外かわら版



冠沓句の表彰



お菓子のご下附

方を震源とする大きな地震が起こり、2日には羽田空港で日航機と海保機の衝突事故が起きました。年明け早々から大きな惨事がたて続きに起っておりますので、今年は激動の年になるのではないかと案じられます。そして今年の干支は甲辰、「春の日差しが、あまねく成長を助く年」と言われております。春の温かい日差しが大いすべてのものに平等に降り注ぎ、急速な成長と変化を誘う年になり、良いことも悪いこともすべて表に現れて、大きく変化していく年になると言われています。長生殿が立ち上がって30年、隠し事の出来ない時代になってまいりました。教主さまの年頭のご挨拶の中で「私たちは今一度、日本人が古くから待っている天賦固有の文化的精神を自覚めさせ、他者に対する寛容性、包容力、慈悲心、慈愛の心、忍耐をもって世界中の全ての

より今日が、今日より明日がより良くなるように、気持ちを強く、愛と赦しと忍耐を持って、進んでいくことがとても大事なことに強く感じます。言葉の幸はう国、言葉の天照る国、言葉の生ける国、言葉の助ける国に、今同じこの時代に生まれさせていただいた幸せと、責任を感じつつ、一人ひとりが善き思い、善き言葉、善き行いで積極的に世の中に善き型を出し、ともに平和な世界、より良き未来を築くための行動をしてみたいと存じます。」と述べられました。この先どのようなことが起ころうとも、私たち大本信徒は腹帯をしつかり締めて、教主さまのご神業に真心を込めてお仕えさせていただきたいと思っております。そして今回、大阪本苑では7名の方が新成人になられ、本日3名の方が参拝されております。新成人おめでとうございます。若い

ついでにですね。皆さんには、今の状況でしかできないことや学べないことが多々あると思いますので様々なことにも積極的にチャレンジしてほしいと思います。そして世の中には、色々な情報が氾濫しておりますが、惑わされることなく、大きな変化の波にのまれず、自分の中心をしっかりと持つことが大切であり、将来どの世界に生きていきたいか、心の底から本当に何をしたいのかしっかりと描き、そして現実に向き合い努力を重ね、思い描いたイメージに向かって一歩ずつ進んでください。常に神さまを念ずることにより、明るい将来が開かれると思いますので、頑張ってください。この後、直会後に前田特命派遣宣伝使より『新しい年を迎えて』と題しまして月次祭講話をしていただきますので、奮って拝聴ください。末尾になります。石川県能登地方を震源とする能登半島地震により被害を受けられた皆さまには心よりお見舞い申し上げますと共に、亡くなられた方々の霊界での幸福をお祈りいたします。つきましては、大阪本苑として能登半島地震復興救済金をさせていただきますと思いますので、皆さまのご協力を願いたいと思います。被災された、皆さまの安全と被災地の一日も早い復興、そして被災された皆さまの生活が一日も早く平穏に戻るようにご祈願させていただきます。と述べた。その後成人式として水田千寿直心会長よりお祝いの言葉があり、阿部比呂志青年部長から成人者紹介があり、記念撮影と記念品が手渡された。それから芸術部より冠沓句の表彰があり木の花分所の恩地宏氏が選ばれた。その後水田良司編集部長によるお知らせ、加賀見明男先生によるエッセイから版のお話があり直会に移つ

た。その後月次祭講話として前田特命派遣宣伝使による『新しい年を迎えて』と題した講話を拝聴し、最後に全員で基本宣伝歌を斉唱し終了となった。飲の家ではみどり会による成人者のお祝いとお楽しみ会があり、お茶席が設けられた。ご神前で分所支部長会議が行われ、散会となった。

(参拝者162人)

令和6年 成人式執行

1月本苑初月次祭に併せ成人式を執行了しました。本年大阪本苑で成人を迎えたのは7名で、杉江 大空さん(若松分所)、中畑 瑛朗さん(神路分所)、細川 みやびさん(天満分所)が祭典に参拝した。

祭典後の成人式典では水田千寿直心会長よりお祝いの言葉とお祝いの品をいただき、参拝者全員で門出の日を祝った。成人式典後、飲ぎの家に移動し直心会のお祝い膳をいただき、祝賀会も開催した。新成人、青少年とともに直会、ゲーム大会を楽しんだ。



青少年と一緒に記念写真

新成人からの「一言」

直心会の「お祝い膳」

1月乙姫様月次祭執行

令和6年1月27日(土) 乙姫様初月次祭が午後1時より齋主 水田千寿、祭員 湯田洋子・池田明美・小笹順子、伶人 小野なおみ・高田茂子各氏により清々しく執り行われた。山田洋子・中野眞由美各氏はつるかめ抄『教育編』を拝読。参拝者は5名。祭典後は伊藤忠茂本苑長より本苑から能登半島地震復興義援金をお届けした報告と節分大祭に向け人型活動のお勧め、ご奉仕のお願いがあった。水田千寿直心会会長からも同地震で被災された方々へのお見舞いの言葉と本部直心会、大阪連合会の義援金のご報告があった。続いて1月の長生殿献勞奉仕のお礼、2月乙姫様月次祭後に開催される「総会」のご案内と、ご参加のお願いがあった。この日、大阪本苑では4年ぶりの七草粥・薄茶のお接待があり今年一年の無病息災を祈りつつ伊藤忠茂本苑長、伊藤香次長も袴姿で竹筒の白酒を振舞われた。和やかな時間を過ごし全員で基本宣伝歌を斉唱し散会となった。



乙姫様 月次祭祝詞奏上

乙姫様1月次祭

教書拝読

なにはづ短歌会報告

なにはづ短歌会(第145回) にはづ短歌会は、1月13日(土) 大阪本苑にて浅田弘子先生のご指導の下に開催。 参加者14名 出席者10名 詠草28首 [1月の詠草より] (敬称略) 奈良 典子

南天の朱実啄むモズ来るらし 宇佐美日出子
水甕の辺り濡れし跡あり
家屋流され余震の続く能登半島
いくたびも聞き胸の痛みぬ

短歌会は毎月本苑月次祭の前日の土曜日午後1時より開催しています。

聖師毎年祭(76年) 遥拝祭執行

令和5年1月19日(金)大阪本苑では、松本達也相談役を齋主に聖師毎年祭が行なわれた。毎年祭祝詞、新型コロナウイルス早期終息祈願祝詞が奏上された。

参拝者4人。本苑では、各遥拝祭を執行しておりますので多数のご参拝お待ちしております。

節分大祭遥拝祭執行

大阪本苑では2月3日(土)午後7時より節分大祭遥拝祭が、齋主 野口昌則のもと、国祖・国常立尊の出現を壽ぎ厳肅に執行され潔斎神事である神言を奏上し、世界の平安を祈願した。 参拝者14人

ご神火ご神水奉迎祭執行

大阪本苑では2月4日(日)節分大祭団体バス帰阪後、ご神火ご神水奉迎祭が、齋主 高瀬 健二次長のもと、清々しく執り行われた。 参拝者2人

松山だより

(上) 2023年8月の松山 (和歌山)
(下) 現在の松山 (和歌山)



令和5 (2023)年8月



令和6年1月

「松食い虫」で枯れた松を焼却処分したので、松山は数ヶ月でこのような状況で松の植樹が必要になっています

松山ご奉仕は左記の予定ですが2月は松山の整備と、松植樹の準備、3月には松の植樹を予定しています。皆様のご参加、ご協力をよろしくお願ひいたします。

●松山整備 第1、第3、第5土曜日
2月17日・3月2日・16日・30日

●松の採取 本苑月次祭前の木曜日
3月6日 (木)

●松の選別 本苑月次祭前の金曜日
3月7日 (金)

午前9時に大阪本苑から出発
午前10時に大阪本苑で実施
(天候、その他により中止の場合があります)



1月20日

松山の整地をしました

●企業繁栄祈願祭のご案内

3月3日(日)午前10時より大阪本苑に於いて企業繁栄祈願祭を執行いたします。従業員の方々も一緒に参拝頂き、会社・お店の事業繁栄をご祈願頂きたく存じます。又、起業を目指される方も受け付け致します。

【日 時】3月3日(日) 午前10時
【申込み】大阪本苑(FAXで申込み下さい)
【玉串料】1万円以上

※繁栄祈願の御札・お神酒・神饌物(下付有り)※勤め先の会社・お店の繁栄を願われる方も、玉串料3千円で申し込み受けさせて頂きます。(御札の下付はありません)※ご祈願は祭典後1週間続けさせて頂きます。

●本苑春季慰霊大祭のご案内

3月10日(日)午前10時から大阪本苑3月月次祭終了後、午後1時より大阪本苑春季慰霊大祭を執行いたします。

大阪本苑に縁ある神霊様の御祭です。多数のご参拝お待ちしております。

●第37回なにはづ芸術文化祭のご案内

【開催日】3月10日(日) 春季慰霊大祭祭典後
【春季慰霊大祭奉納冠・沓句】
冠句題「いつの日か」「それぞれに」「どこまでも」
沓句題「わが想い」 (1人5句まで)

【選者・句題】谷内 滋治 先生

【冠沓句締切】2月11日

※本苑玄関ロビー投稿箱、又はFAXで

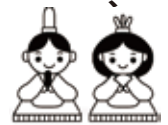
【奉納行事募集】

八雲琴・朗詠・謡・仕舞・神劇等々

【奉納締切】2月11日

●ひなまつりのご案内

3月10日(日)大阪本苑月次祭に、飲ぎの家でお雛さまを飾り、ひなまつりをおこないます。お子様・お孫様のご参拝をお待ちしております。



●二代様毎年祭選擇祭のご案内

3月31日(日)10時より二代教主様の72年目の毎年祭選擇祭を執行致します。ご参拝をお待ちしております。

●大阪本苑春季大祭のご案内

4月14日(日)午前10時より大阪本苑春季大祭を執行いたします。多数のご参拝をお待ちしております。

当日入試感謝奉告祭を執り行わせて頂きます。1月の入試合格祈願に参拝された方は、是非ご参拝下さい。

●高校生講座のご案内

高校生講座が開催されます。ふるって参加してください。

【日時】3月27日(水) ～ 29日(金)

午前9時(受付) ～ 午後5時ごろ

【会場】両聖地

【対象】新高校1年生～3年生

【内容】講話、グループワーク、懇親会、献労など

【費用】7000円(完納制・入会費5000円)

(信徒の参加費は全額本苑が負担)

【締切】3月17日(日)

【申込】大本本部青年部事務局

(詳細は「大本」誌2月号12頁を参照)

●第13回大本少年祭式講習会

少年祭式講習会が開催されます。ふるって参加してください。

【日時】4月1日(月) ～ 3日(水)

【会場】亀岡市天恩郷

【対象】新小学3年生～新中学3年生

【内容】祭式講習、講話、お楽しみプログラムなど

【費用】7000円(完納制・入会費5000円)

(信徒の参加費は全額本苑が負担)

【締切】3月17日(日)

【申込】大本本部青年部事務局

(詳細は「大本」誌2月号12頁を参照)

●大阪本苑常設講座のご案内

大阪本苑では、毎月2～3回土曜日に『大本常設講座』を開催しています。未信徒・家庭内未信徒のお誘い合わせ宜しくお願ひ致します。

○午前10時より 『身の上相談』

○午後2時より 『生きがい講座』

○午後3時半より 『み手代お取次』

※一部の参加だけでも構いません。

参加費無料。お気軽にご参加ください。

【開催予定日】

2月17日・2月24日

3月2日・3月16日・3月23日

(開催は申込制です)

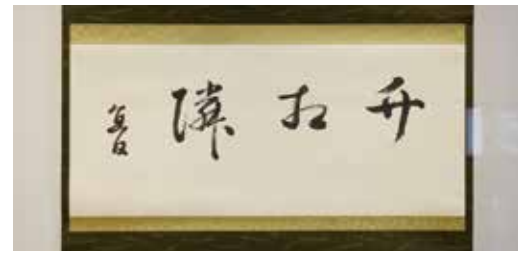
【申込】申込用紙に記入又は、電話、FAX

【申込先】大阪本苑

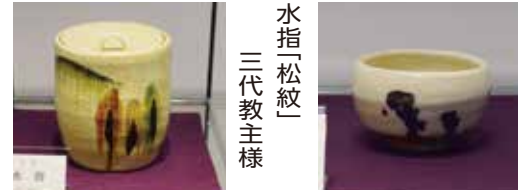
●毎月冠沓句の発表と募集

3月慰霊祭冠沓句巻開きがあるため1月2月の冠沓句はお休みします。芸術部

本苑所蔵 お作品紹介



お軸「竹松隣」
三代教主様



茶碗「松の絵」
三代教主様

水指「松紋」
三代教主様

●2月～3月(一部) 行事予定

2月11日(日)	本苑月次祭・餅つき 分所支部長会議・世界連邦役員会 文化教室(お茶、謡、着付け、エス語入門、役割拝読会)	AM 10:00
12日(月)	高熊山献勞奉仕	
13日(火)	祭服クリーニング 大阪本苑書道部	AM 10:00 PM 1:00
15日(木)	謡「大本心謡会」	PM 2:30
16日(金)	エスペラント同好会 宣教部会【リモート】	PM 1:30 PM 7:00
17日(土)	常設講座「死んだらどうなるの?」 松山献勞	AM 9:00
18日(日)	分所支部月次祭	
20日(火)	エス語講習会(初級文法)	PM 1:00
21日(水)	お茶	AM 10:00
22日(木)	浄書【中止】 謡「大本心謡会」	PM 2:00 PM 2:30
23日(金)	参事会	PM 7:00
24日(土)	常設講座「人は何のために生きているの」 乙姫様月次祭(直心会総会)	PM 1:00
29日(木)	謡「大本心謡会」	PM 2:30
3月1日(金)	エスペラント同好会 運営委員会	PM 1:30 PM 7:00
2日(土)	常設講座「神と人との関係」 松山献勞	AM 9:00
3日(日)	企業繁栄祈願祭	AM 10:00
5日(火)	エス語講習会(初級会話)	PM 1:00
6日(水)	お茶	AM 10:00
7日(木)	松山献勞 霊界物語拝読会【中止】 謡「大本心謡会」	AM 9:00 PM 2:00 PM 2:30
8日(金)	松選別作業	AM 10:00
9日(土)	短歌会 誠心会幹事会 メディア制作室配信準備・勉強会	PM 1:00 PM 1:30 PM 3:00
10日(日)	祭典リハーサル	PM 7:30
10日(日)	本苑月次祭 本苑春季慰霊大祭 なにはづ芸術文化祭・ひな祭り (準備・直会・掃除当番) 枚方・高槻・摂津・東大阪 分所支部長会議 文化教室【中止】	AM 10:00

●み手代お取次

- 2月月次祭 近藤 寿 宣伝使
 - 3月月次祭・春季慰霊祭 野口 昌則 宣伝使
 - 4月月春季大祭 西野 泰 宣伝使
 - 5月月次祭 西野 秀味 宣伝使
- ※お取次ご希望の方は事務所まで申し出て下さい。

「新型コロナウイルス感染症防止のため、本苑の「祝詞と讚美歌」の使用を中止いたします。つきましては「マイ祝詞・マイ讚美歌」をご持参ください。」

マイ箸
マイボトル
マイバック
マイ祝詞・讚美歌

SDGs

貧困に終止符を打ち、地球を守り、環境を保護し、全ての人が平和と豊かさを享受することができるよう「誰一人取り残さない」
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

神饌物献納御礼

1月祭典(本苑・乙姫様)には左記の方々より神饌物を献納頂きました。厚く御礼申し上げます。

- 岡尾 由貴様(玉川)
- 和歌山 松山 ミカン

YouTube



人類愛善会大阪

ホームページ



大本大阪本苑

本苑日誌 (1月)

- 1日 新年祭(45人)
- 6日 常設講座(1人)
- 10日 松山ご奉仕(8人)
- 11日 お茶(10人)
- 12日 松山採取(6人)
- 13日 霊界物語拝読会【中止】
- 14日 松選別(3人)
- 15日 宣教部会【リモート】
- 16日 短歌会(10人)
- 17日 誠心会幹事会
- 18日 メディア制作室配信準備
- 19日 祭典リハーサル
- 20日 本苑月次祭(162人)
- 21日 成人式・入試合格祈願祭
- 22日 分所支部長会議
- 23日 文化教室【中止】
- 24日 人型おすすめ活動
- 25日 祭服クリーニング
- 26日 大阪本苑書道部(13人)
- 27日 エス語講習会(6人)
- 28日 謡「大本心謡会」【中止】
- 29日 聖師毎年祭遥拝祭(4人)
- 30日 参事会
- 31日 常設講座
- 1月 松山ご奉仕(6人)
- 2月 分所支部月次祭
- 3月 お茶(9人)
- 4月 浄書【中止】
- 5月 謡「大本心謡会」【中止】
- 6月 エス語同好会(2人)
- 7月 運営委員会
- 8月 常設講座
- 9月 乙姫様月次祭(65人)
- 10月 エス語講習会(6人)

帰幽報告 (令和6年1月)

神島 治美 昆古 (三島分所)
1月17日 帰幽 享年 86歳